

こどもの国線こどもの国駅ホーム屋根の落下の再発防止と復旧について（ご報告）

2014年2月15日に発生いたしましたこどもの国線こどもの国駅ホームの屋根落下につきまして、ご利用のお客さま、また沿線住民の皆さまをはじめ多くの方にご迷惑をおかけしましたことを心よりお詫び申し上げます。本件につきまして、原因調査の結果に基づく再発防止策を決定し、本日ホーム屋根の復旧工事が完了したことをお知らせいたします。

記

1. 原因 建築基準法に定められた積雪量を超え、かつ降雨が伴った結果、ホーム屋根の許容荷重を超えたため落下に至ったと推定しております。
2. 対策 再発防止として以下の対策を実施いたします。
 - (1) 復旧を行うこどもの国駅ホーム屋根の設計
建築基準法に定められた積雪荷重の2倍の荷重を許容できる設計といたしました。
 - (2) ホーム屋根の積雪に対する警戒体制
ホーム屋根が許容できる積雪荷重を超えないように除雪等を実施いたします。

3. 復旧状況



こどもの国駅ホーム屋根現地写真

【参考】事象の概要

- (1) 発生日時 2014年2月15日（土）7時00分ごろ
- (2) 場所 こどもの国線こどもの国駅 ホーム
- (3) 概要 こどもの国駅のホーム屋根が雪の重みにより落下

以上

（参考）本日、この資料は国土交通記者会、ときわクラブ、横浜市政記者クラブにお届けしています。